



ファームウェアバージョン:	v2.06B06r097
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2023/1/30

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

システム要件と変更履歴：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	3
MIB の変更点：	3
修正した問題点：	4
既知の問題：	4

システム要件と変更履歴：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
v2.06B06r097	2023/1/30	DAP-2610	A1

変更履歴	
2023/1/30	・初版リリース
2023/9/25	・v2.06B06r097 へのアップグレードに関する注意書きを修正致しました。 ・「アップグレードの手順：」から v2.06r089 へのアップグレードに関する手順を削除致しました。

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。
アップグレード方法は次の「[Web GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

注意：

ファームウェア v1.xx からアップグレードする場合、まず、ファームウェア v2.01B05r073 にアップグレードしてください。その後、v2.06B06r097 へのアップグレードが可能となります。
ファームウェア v2.01B05r073、および、それ以降のバージョンからは、直接 v2.06B06r097 へアップグレードできます。

注意：

本リリースノートでは、v2.01xx から v2.06B06r097 へのアップグレード手順のみを記載しています。v1.xx からアップグレードする場合は、v2.01B05r073 のリリースノートを参照のうえ、最初に v2.01B05r073 にアップグレードしてください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、Web ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに IP アドレスを入力して管理画面にアクセスします。

※工場出荷時状態の IP アドレスは http://192.168.0.50 です。
※本製品は初期値で「DHCP クライアント」として設定されています。
DHCP サーバから IP アドレスを割り振られる環境にある場合、「http://dap2610XXXX.local」と入力し、ログインします。DHCP サーバが無効の環境の場合、「http://192.168.0.50」と入力しログインします。
「XXXX」は、AP 本体の底面にあるデバイスラベルに記載されている、MAC アドレスの最後の 4 ケタです。ご利用の環境に複数の AP が存在する場合は指定する必要があります。
2. Web GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。

4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面で「ファイルを選択」をクリックし、ローカルのハードディスクに保存した **v2.06B06r097** のファームウェア（**DAP2610_A1_FW2_06B06r097.bin**）を選択します。

5. 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップデートします。
6. アップデートの進捗状況を示す画面が表示されます。

注意：

ファームウェアのアップグレードには数分かかります。

アップグレード中は、電源を切ったり Web ブラウザを閉じたりせず、そのままお待ちください。

7. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。再度ログインし、最初に表示される「System Information」画面でファームウェアバージョンが「v2.06」にアップデートされていることをご確認ください。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v2.06B06r097	<ol style="list-style-type: none"> 1. WPA3 をサポート致しました。 2. アクセスポイントのユーザ認証設定でソーシャルログイン（Facebook、Google）機能をサポート致しました。（Nuclias Connect での管理時のみ） 3. キャプティブポータルで「クリックスルー」をサポート致しました。 4. 1 つの SSID につき 1024 のユーザ名/パスワードをサポート致しました。 5. アクセスポイントのユーザ認証設定において、リモート RADIUS で以下のオプションを追加致しました。 <ul style="list-style-type: none"> - アカウンティングサーバ - NAS ID 6. キャプティブポータルにおいて、ウォールドガーデン機能を追加致しました。 7. Airtime Fairness をサポート致しました。 8. 認証で「Enhanced Open」をサポート致しました。

MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	MIB ファイル	変更点
v2.06B06r097	DLINKAPMII2610_v2.06.mib	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v2.06B06r097	<ol style="list-style-type: none">1. キャプティブポータルにおいて、パスコードの有効期間が経過したあとでも、クライアントがインターネットにアクセスできる問題を修正致しました。2. Eメールによるログの送信がエラーになる問題を修正致しました。3. セッションがタイムアウトした後も AP が SSH を切断しない問題を修正致しました。4. Limited Administrator IP mode で設定した IP Range 外から Captive Portal で設定した IPIF の IP に対し、HTTP/Telnet 等が遮断されない問題を修正致しました。5. DNH/DNC と接続がない状態で DAP-2610 を再起動した場合、SSID へ接続不可となる問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v2.06B06r097	<ol style="list-style-type: none">1. Captive Portal の設定において、内部的に DNS 宛ての Static route を生成するため、構成により、対象の DAP-2610 への通信が不可となる場合がある問題。

Copyright 2006-2023 D-Link Japan K.K.